京都府公立大学法人会計監査業務企画提案書仕様書

1 監査業務企画書

次に定める事項を記載すること

(1) 監査方針

公立大学法人を監査するにあたって重視する事項、監査の意義及び監査を通じて 実現を保証する状態について記載すること

- (2) 監査実施計画
 - ア 監査実施スケジュール
 - イ 監査業務に要する期間の日数及び人員
 - ウ 具体的な監査業務の内容
- (3) 監査体制
 - ア 監査責任者と監査補助者の構成及び役割
 - イ 監査を行う予定者並びにその者の実務経験及び監査実績 下記①、②及び③について、監査を行う予定者の実務経験及び監査実績を記載 (監査法人の場合は法人としての監査実績を示すこと)
 - ① 公立大学法人及び国立大学法人の監査実績(支援業務実績を含む) ※具体的な法人名及び提供サービスの内容を記載すること ※監査業務と支援業務を区別し、かつ、医科系大学法人の監査実績を区分し て記載すること
 - ② 学校法人の監査実績 ※ 具体的な法人名及び提供サービスの内容を記載すること
 - ③ 医療法人に対する支援実績※ 具体的な法人名及び提供サービスの内容を記載すること
- (4) その他
 - ア 財務会計処理に関する指導・助言業務の考え方
 - イ 社会貢献活動の状況

過去5年間の主な社会貢献活動(地方公共団体や日本公認会計士協会等の公的 団体における公務活動や支援活動など)の状況

2 事務所の概要(監査法人の場合は法人の概要及び担当する事務所の概要)

次に定める事項を記載すること

- (1) 名称、代表者氏名、所在地(監査法人の場合は資本金も記載すること)
- (2) 営業収益、経常利益及び当期利益
- (3) 国内拠点及び人員(代表社員数、公認会計士数)
- (4) 今回監査を担当する事務所名及び人員
- (5) 監查会社数
 - ・会社法に基づく監査を実施している会社数
 - ・金融商品取引法に基づく監査を実施している会社数

- ・その他の法人数
- 3 日本公認会計士協会が行う品質管理レビューの結果の概要(直近のもの)
 - ※ 改善事項がある場合についてはその内容とフォローの状況も記載すること

4 作成上の留意

- (1) 用紙の大きさはA4判とします。ただし、図表等については、A3判の用紙をA4サイズに折り込むことも可能です。
- (2) 企画提案書は、専門的な知識を持たない者でも理解できるよう、分かりやすい内容とすること(セールスポイントを押さえた上で、できるだけ簡潔かつ平易に記載すること)

5 提出部数等

7部(正本1部 副本6部)